

令和8年度 RCCM 資格試験 受験の手引

目 次

(ページ番号をクリックしていただくと、詳細が開きます。)

≫ RCCMとは	P.1
≫ 受験資格	P.2 ▶ P.3
≫ 申込方法、日程	P.4
≫ 試験について、CBT	P.5 ▶ P.6
≫ 受験申込書類について	P.7 ▶ P.10
≫ 受験申込書の証明印について	P.11 ▶ P.15
≫ 受験申込書類提出時の注意とよくある質問	P.16
≫ 封筒記入例	P.17
≫ 受験手数料	P.18
≫ 受験予約	P.19
≫ 申請から申込み完了までの流れ	P.20
≫ RCCM試験のWeb申請手順	P.21 ▶ P.39
≫ 受験申込書見本	P.34
≫ 個人情報、勤務先情報、受験する部門の変更をする場合	P.38
≫ 設定したパスワードを忘れたとき	P.39
≫ 受信したメール本文のURLが開けないとき	P.40
≫ 受験にあたっての注意事項	P.41

➤ RCCM とは

シビル コンサルティング マネージャ（Registered Civil Engineering Consulting Manager、以下「RCCM」という。）は、建設コンサルタント等業務に係わる責任ある技術者として、業務の適正な執行の管理、技術上の事項の処理、および業務成果の照査の責任者となる資格試験です。

この資格制度は、建設コンサルタント等業務の円滑かつ的確な実施に資するとともに、優秀な技術者が積極的に活用されることによって、建設コンサルタントの技術力の向上を図ることを目的として創設されたもので、学識経験者及び発注機関の代表者で構成される「RCCM資格制度管理委員会」のもとに、一般社団法人 建設コンサルタンツ協会が実施するものです。

RCCM資格試験に合格し、さらに所定の登録の手続きによってRCCM登録証が交付され、「RCCM」の称号を称することができます。

▶ 受験資格について

RCCM資格試験の受験資格は、受験者の業務経歴において、建設事業の計画・調査・立案・助言、及び建設工事の設計・管理の業務（以下、「建設コンサルタント等業務」という。）に従事又はこれを管理した期間の合計年数が、次の(1)表「学歴と必要な実務経験年数」の区分のうち、イ～へのいずれかに該当する方です。

業務内容について、受験可能か否かはご自身でご判断ください。 専門分野はこちら

実務経験年数は建設コンサルタント等業務に従事した年数の合計です。**部門は不問です。**

また、**すでに合格している部門の受験はできません。**

(1) 学歴と必要な実務経験年数（受験資格に係る項目ですので、正確に記入願います。）

区分	基準となる学歴		実務経験年数
イ	大学院 (後期)	大学改革支援・学位授与機構による学位を授与された方も博士と認めます。	学位授与後 2年以上
ロ	大学院 (前期)	大学改革支援・学位授与機構による学位を授与された方も修士と認めます。	修了後5年以上
ハ	大学	<ul style="list-style-type: none"> 省庁大学（4年制大学相当）、高等専門学校専攻科を修了された方も学士とみなします。 大学改革支援・学位授与機構より学位を授与された方も学士と認めます。 放送大学を卒業された方は、卒業の翌年度から実務経験年数を起算してください。 	卒業後7年以上
ニ	短期大学 高等専門学校 専修学校	2年制の理工系（RCCM専門技術部門の分野に限る）専修学校を卒業した方は短期大学卒業と同等と認めます。	卒業後9年以上
ホ	高等学校	高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定に合格した方も高等学校卒業と認めます。その場合は合格の翌年度から実務経験年数を起算してください。	卒業後11年以上
ヘ	中学校	—	卒業後14年以上

※放送大学、夜間部に在学中の実務経験は実務経験年数に含めません。

注1：受験申込の際は、令和8年3月末日現在で計算、入力してください。

注2：上記基準となる学歴は、基本的に文部科学省の学校教育法に基づくものとします。上記の5年制高等専門学校卒業後、専攻科2年を修了した者についてはハに該当。

注3：「高等学校卒業程度認定試験」合格者は高等学校の各卒業者と同等と認めます。受験経験年数の基準となる学歴は、卒業年記載の欄に合格年を記入してください。

注4：2年制の理工系（RCCM専門技術部門の分野に限る）専修学校卒業者は、短期大学卒業と同等と認めます。

注5：1年制の専修学校卒業者は基準となる学歴とはみなしません。

注6：大学・短大又は高等学校等の夜間部卒業者で、その在学中の実務期間を実務経験年数とする場合は、その一つ前の学歴が基準となる学歴となります。夜間部卒業を基準となる学歴とした場合は、その在学中の実務期間は実務経験年数とはみなしません。

(2) 建設会社や製造会社に勤務している方の実務経験について

- ①建設事業の計画、調査、立案、助言及び建設工事の設計に従事した期間について、建設コンサルタント等業務の実務経験とみなします。
- ②**建設工事の監督業務に従事した期間については、「施工計画、施工設備及び積算」部門を受験する場合のみ、建設コンサルタント等業務の実務経験とみなします。**その他の部門を受験する場合は、建設コンサルタント等業務の実務経験とはみなしません。

申込方法

RCCM 資格試験 受験の手引

試験期間：令和8年9月1日～10月31日

・受験には「受験申込」と「受験予約」が必要です。「受験申込」は Web 申請システムより、「受験予約」はプロメトリック HP で行います。

受験申込

建設コンサルタンツ協会

受験申込期間：令和8年5月11日(月)～6月10日(水)

Web 申請書の作成開始の最終時間は6月10日 15 時です（支払い、変更、提出期限は下表をご覧ください）。

STEP 01.

RCCM 資格ホームページの Web 申請システムより受験申込書を作成します

STEP 02.

受験手数料支払い後にメール送信される受験申込書 (PDF) を印刷し、本人の署名捺印、所属会社の証明を受け、添付書類を添えて郵送（簡易書留）申込みします

STEP 03.

受験申込書記載内容、添付書類などに不備が無ければ受験申込を受理します

STEP 04.

申込が受理された受験者に受験申込番号を記載した受験申込番号通知を郵送します

建設コンサルタンツ協会に対応する範囲

受験申込時の期限

手続き内容	期限に注意が必要な手続き
Web申請	受験申込書作成の期限は6月10日15時までです。（変更、支払は除く）
支払	コンビニエンスストアでのお支払いを選択出来る期限は6月8日23時30分までです。 クレジットカードでのお支払いが出来る期限は6月10日16時30分までです。
変更	郵送前の受験申込書の内容を変更することが出来る期限は6月10日16時30分までです。
提出	受験申込書を受理することが出来る期限は6月10日消印までです。



RCCM 受験申込

試験予約

プロメトリック社

試験予約期間：令和8年7月4日(土)～10月27日(火)

STEP 01.

プロメトリックのホームページより、受験希望の会場、日時を予約します

STEP 02.

予約した『RCCM試験A』、『RCCM試験B』の両方を受験してRCCM資格試験の受験が完了します

新聞、雑誌、ポスターに掲載している予約期間は7月4日～10月28日ですが、正しくは、**7月4日～10月27日**となります。



プロメトリック社に対応する範囲

プロメトリック社 HP・RCCM 資格試験ページ

合格発表

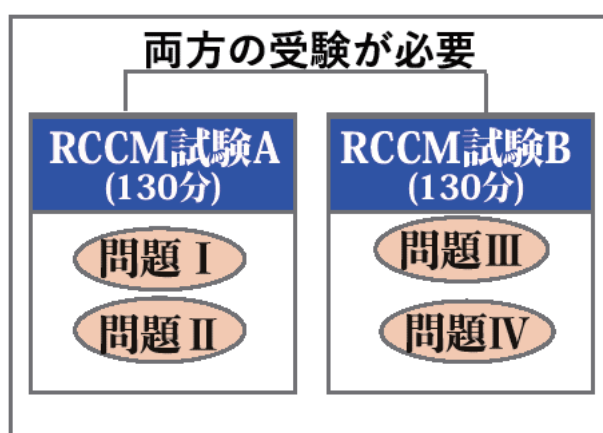
令和9年3月1日

試験A、B両方受験していない場合は棄権となります。

RCCM 資格制度事務局のホームページに合格者の番号を掲載します。

試験は、『RCCM 試験A』と『RCCM 試験B』の二つの試験で実施し、『RCCM 試験A』は問題Ⅰ及び問題Ⅱ、『RCCM 試験B』は問題Ⅲ及び問題Ⅳを受験します。

受験を完了するためには両方の試験を受験する必要があります。受験予約が可能であれば、同じ日に両方の試験を受験することも可能であり、異なる試験会場、異なる日時で受験することも可能です。



専門分野はこちら

受験科目

- | | |
|---|--------------------------------|
| 問題Ⅰ | 受験する専門技術部門の業務経験（記述式） |
| 問題Ⅱ | 業務関連法制度、建設一般の知識、技術者倫理等（択一） |
| 問題Ⅲ | 管理技術力（記述式） |
| ※記述問題の設問はRCCM資格ホームページに掲載し、
受験の際にはその中の1テーマが出題されます。
掲載時期は未定です。 | |
| 問題Ⅳ | 土木関連の基礎的技術知識と受験する部門の専門技術知識（択一） |

▶ CBT とは

RCCM 資格試験は CBT で実施します。

CBT とは「Computer Based Testing」の略称で、コンピュータを利用した試験方式のことです。試験は解答用紙、マークシートに記述するのではなく、キーボード、マウスを利用して、すべてコンピュータで解答します。

受験者は試験実施期間中の、希望する試験会場、日時を予約して受験することになります。

試験・会場の予約に関しましては、プロメトリック社のホームページ (https://www.prometric-jp.com/examinee/test_list/archives/31) をご覧下さい。

◎ RCCM 資格試験を受験するまでに、申込みを行う行為は 3 回あります。

① RCCM 資格試験受験申込 → (一社) 建設コンサルタンツ協会

< 受験申込期間 > → **令和 8 年 5 月 11 日 (月) ~ 6 月 10 日 (水) (消印有効)**

RCCM 資格制度事務局に RCCM 資格試験の受験を申し込みます。

RCCM Web 申請システムより申込み、受験料決済が終了しメールで送信される受験申込書と必要添付書類を事務局に簡易書留で郵送し、不備なく受理された方には受験申込番号を記載した受験申込票を郵送します。

② RCCM 資格試験受験予約 → プロメトリック社

< 受験申込期間 > → **令和 8 年 7 月 4 日 ~ 10 月 27 日**

新聞、雑誌、ポスターに掲載している予約期間は 7 月 4 日 ~ 10 月 28 日ですが、正しくは、**7 月 4 日 ~ 10 月 27 日**となります。

RCCM 資格試験は「RCCM 試験 A」(問題 I 及び問題 II) と「RCCM 試験 B」(問題 III 及び問題 IV) の 2 つに分かれ、両方の受験が必要です。

「RCCM 試験 A」、「RCCM 試験 B」はそれぞれに予約申込が必要です。

どちらを先に受験して頂いても結構ですし、希望日の空き状況がゆるせば同日に両方を受験することも可能です。

◎ 受験はキーボード、マウスを利用した解答のみです。

受験会場へは、筆記用具などの私物持ち込みは一切認められません(腕時計、ペットボトルなども禁止)。設問への解答はキーボードを利用する方法のみですので、記述問題の解答には、図、表の利用は出来ず、文字による解答作成だけとなります。

受験申込書類について

RCCM 資格試験 受験の手引

- ・受験申込には、受験申込書類（**受験申込書と添付書類**）が必要となります。
- ・受験申込書は、RCCM 資格ホームページの Web 申請システムより作成していただきます。
- ・Web 申請システムで作成した受験申込書および実績証明書を印刷し、本人の署名・捺印、会社の証明を受け、会社印、役職印を押印してください。**証明印についてはこちらをご覧ください。**
- ・作成方法については、受験の手引「受験申込の手順」よりご確認ください。

受験申込書受付期間 令和 8 年 5 月 11 日（月）から 6 月 10 日（水）消印有効

受験申込 Web システムによる受験申込書作成の最終期限は 6 月 10 日 15:00 です。

申込書類に不備がある場合、受理できませんので、期限に余裕を持って申込みされることをお勧めします。

添付書類

こちらでは、添付書類（同封していただくもの）についてご案内いたします。

●ご自身に該当する番号のページをご確認の上、添付書類（同封していただくもの）をご用意ください。

・今回初めて「RCCM 資格試験」を受験する方

1 番号をクリックで、ページにジャンプします

・過去に「RCCM 資格試験」を受験したことのある方

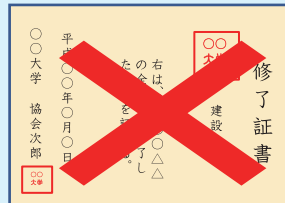
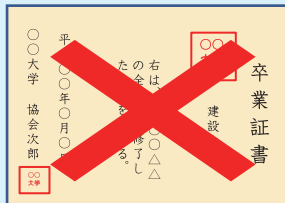
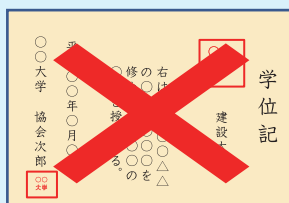
2 番号をクリックで、ページにジャンプします

・過去に RCCM 資格試験に合格した方
・今回受験する部門以外の部門を登録したことのある方

3 番号をクリックで、ページにジャンプします

添付書類（同封していただくもの）についての注意事項

①学位記、卒業証書、修了証書、卒業見込証明書等はコピー、原本共に認めません。



※卒業証明書、修了証明書、学位授与証明書等は、入手までに日数を要する場合があります。お早めにご準備ください。

②受付期間を過ぎて、不足分として添付書類のみお送りいただいても受理できません。

受付期間外に不足分の書類を送る



1

- ・今回初めて「RCCM 資格試験」を受験する方
- ・過去に RCCM 資格試験の受験はしたが、紛失等により 2 の書類をお持ちでない方

受験申込書を郵送される際は、以下の書類を同封してください。(証明書類は、入手までに日数を要する場合があります。お早めにご準備ください。)

**実務経験年数の
基準となる学歴の証明書原本
(卒業証明書、修了証明書、学位授与証明書)**

- ※コピーは認めません。
- ※原本であっても、送付前一年以上経過しているものは認めません。
- ※1年制専門学校卒業者は、基準となる学歴とはみなしません。
- ※高等専門学校専攻科修了者は、専攻科修了証で可。
- ※コンビニで発行したものも可

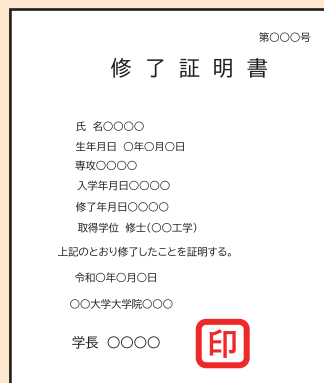
下記の **いずれか1つ** の原本を必ず同封してください。

中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、2年制専門学校卒業者



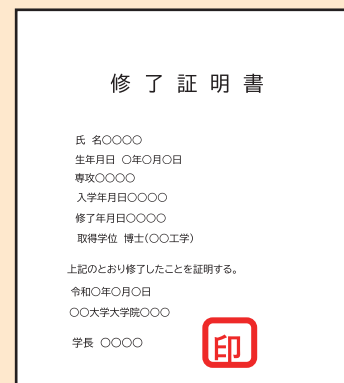
卒業証明書の原本
送付前一年以内発行のもの
(コピー不可)

大学院前期(修士課程)修了者



修了証明書の原本
送付前一年以内発行のもの
(コピー不可)

大学院後期(博士課程)修了者



修了証明書の原本
送付前一年以内発行のもの
(コピー不可)

- ・必ず、**送付前一年以内発行の原本**を同封してください。
- ・記載内容に相違がある場合、受験が認められませんので、**「開封無効」「開封厳禁」となっても必ず開封し**、氏名・生年月日・卒業・修了年月日・取得日を確認してください。
- ・開封後は、広げて、伸ばして受験申込書に同封してください。
- ※**証明書が入っていた封筒は不要です。**
- ・コンビニ発行の証明書の場合は念のため、コンビニ取得の旨のメモを同封してください。

●海外の学校を卒業(修了)した場合
卒業(修了)年月日、取得日記載の証明書に相当する文書に限ります。
和訳を添付してください。(送付前1年以内発行のもの)

●既に卒業した学校が無くなっている場合
各都道府県の教育委員会、もしくは発行事務を引き継いでいる学校法人へお問い合わせの上、入手してください。

2

過去に「RCCM 資格試験」を受験したことのある方

※RCCM 資格試験の受験はしたが、以下の書類を紛失等によりお持ちでない方は

1 の書類を同封のこと。

受験申込書を郵送される際は、以下の書類を同封してください。

「RCCM 資格試験」の通知書類の原本
(受験票、受験申込番号通知、合否通知票)

※RCCM 以外は認めません。

※コピーは認めません。

※年度は問いません。

※氏名、住所記載面を含む部分を同封してください。(現住所が異なっても可。)

下記のいずれか1つの原本を必ず同封してください。

令和元年までの受験票

RCCM 資格試験受験票の原本
(コピー不可、氏名記載面があること)

令和3年度以降の受験申込番号通知

RCCM 資格試験受験申込番号
通知の原本
(コピー不可、氏名記載面があること)

RCCM 資格試験合否通知票

RCCM 資格試験合否通知票の
原本
(コピー不可、氏名記載面があること)必ず、氏名が確認できる**表面の原本**を同封してください。

原本であれば年度は問いません。

※紛失等によりお持ちでない方は1の書類をご用意ください。

3

- ・過去に RCCM 資格試験に合格した方（**紛失等によりお持ちでない方は 1** または **2** の書類を同封のこと。）
- ・今回受験する部門以外の部門を登録したことがある方

受験申込書を郵送される際は、以下の書類を同封してください。

「RCCM 資格」に関わる書類のコピー
(A4 サイズ)
(合格証、登録証、携帯登録証)

※RCCM 以外は認めません。

※氏名、生年月日が分かる表面のコピーのみ同封してください。

※複数部門お持ちの方は、任意の1部門分を同封してください。

※登録証、携帯登録証は期限が切れているものでも可。

下記の**いずれか1つ**のコピー (A4 サイズ) を必ず同封してください。



RCCM 合格証のコピー
(A4 サイズ、白黒で可)



RCCM 登録証のコピー
(A4 サイズ、白黒で可)



RCCM 携帯登録証のコピー
(A4 サイズ、白黒で可)

- ・必ず、氏名、生年月日が確認できる**表面のコピー (A4 サイズ)** のみ同封してください。
- ※紛失等によりお持ちでない方は **1** または **2** の書類をご用意ください。

受験申込書と業務実績証明書の証明についての注意事項

受験申込書と業務実績証明書の証明者及び証明印は、各実績内容を証明するために重要なものです。

証明は、3月31日までのものを現在の勤務先より受けてください(転職している場合も同様です)。

証明者の記載欄は、ゴム印もしくは手書きにて作成してください。

下記参照の上、不備が無いように十分ご注意ください。※内容に不備がある場合には受理出来ません。

1

- ・民間企業に勤務の方(株式・合同・合資会社等)
- ・受験申込者が法人の代表者の方

原則として、証明者は現在の勤務先会社の代表取締役で、印は会社印と同証明者の役職印の二つが必要です。受験申込者が法人の代表者の場合も、自身の記載事項の証明を下記に準じて行ってください。

会社印と役職印の押印で、会社組織名、役職がはっきり分かること。

会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1

会社名 丸三角コンサルタント株式会社

役職名 代表取締役社長

氏名 公共 太郎



※会社印と役職印を押印。

会社印と役職印を兼ねている場合は一つで構いません。

会社印と役職印を兼ねている場合(例は代表取締役印)

会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1

会社名 丸三角コンサルタント株式会社

役職名 代表取締役社長

氏名 公共 太郎



※会社印と役職印を押印。

但し、代表取締役に代わり証明権限を有する方(支社長・支店長・所長等)の証明は有効です。

その場合も、印は会社印と同証明者の役職印の二つが必要です。(会社印と役職印を兼ねている場合は一つで構いません。)

代表取締役に代わり、証明権限を有する方が勤務先にいる場合(例は支社長印)

会社の所在地 大阪府大阪市北区梅田1番地

会社名 丸三角コンサルタント株式会社 大阪支社

役職名 大阪支社長



氏名 事業 次郎



※会社印と役職印を押印。

株式会社・合同会社等で代表者印がない場合は、その旨を明記して契約書等に使用している印鑑を押印してください。

代表者印がない場合はその旨を記入の上、**契約書等に使用の印鑑**を押印してください。

会社の所在地	東京都新宿区西新宿〇〇町1-2-3	 
会社名	株式会社九九技研工業	
役職名	代表取締役社長	
氏名	建設 花子	

「代表者印なし」

※会社印と役職印を押印。

2

・官公庁等公共機関に勤務の方

首長または、所属長など、記載事項の証明権限を有する方の役職印を押印してください。
私印は不可です。

市長の公印がある場合、公印のみで可。

会社の所在地	宮城県〇〇〇市〇〇町1-1
会社名	〇〇〇市役所
役職名	〇〇〇市長
氏名	建設 三郎



※会社印と役職印を押印。

所属長の証明の場合は、証明者印は役職印で可。

会社の所在地	東京都〇〇市〇〇町1丁目20番地
会社名	東京都西多摩〇〇西部建設事務所
役職名	所長
氏名	地域 花子



※会社印と役職印を押印。

3

- ・受験申込者が出向者である場合
- ・受験申込者が派遣社員である場合

出向者においては、出向先あるいは、出向元のいずれかから、
派遣社員においては、派遣元から(1)、(2)に準じて証明を受けてください。

4

- ・民間で法人化されていないところ(個人経営等)に勤務の方
- ・受験申込者が個人経営者の方

原則は、(1)に準じて証明を受けてください。

民間で法人化されていないところ(個人経営等)に勤務で役職印がない、組織印(会社印)がない場合はその旨を**朱書きにて明記**の上、経営者の契約書等に使用している印鑑を押印してください。

法人ではないところの個人経営者の場合も、自身の記載事項の証明を下記に準じて行ってください。

組織印(会社印)がない場合はその旨を記入の上、**契約書等に使用の印鑑**を押印してください。

会社の所在地 東京都千代田区三番町〇〇番地

会社名 丸丸ランドスケープ社

役職名 代表取締役社

氏名 建設 花子



「会社印なし」

※会社印と役職印を押印。

5

- ・受験申込者が個人営業及び無職の方

個人営業もしくは無職の方は、自身の記載事項の証明について、ご自身の署名及び印鑑にて証明を行ってください。

個人印で自身の証明を行ってください。**(朱肉を使用しない簡易印鑑は不可(シャチハタ等))**

会社の所在地 東京都八王子市丸四角町1丁目 2-3-201

会社名

役職名

氏名 建設 太郎



※会社印と役職印を押印。



受付出来ない例(証明印編)

会社印のみ、役職印のみでは証明印となりません。

会社印のみ
役職印不足



年 月 日 会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1
会社名 丸三角コンサルタント株式会社
役職名 代表取締役社長
氏名 公共 太郎

※会社印と役職印を押印。

役職印のみ
会社印不足



年 月 日 会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1
会社名 丸三角コンサルタント株式会社
役職名 代表取締役社長
氏名 公共 太郎

※会社印と役職印を押印。

銀行印、営業専用印は証明印となりません。

銀行印押印
役職印相違



年 月 日 会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1
会社名 丸三角コンサルタント株式会社
役職名 代表取締役社長
氏名 公共 太郎

※会社印と役職印を押印。

営業専用印押印
役職印相違



年 月 日 会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1
会社名 丸三角コンサルタント株式会社
役職名 代表取締役社長
氏名 公共 太郎

※会社印と役職印を押印。



受付出来ない例(記載編)

押印が正しい場合でも会社の所在地の記載がない、役職名、氏名等の記載がないものは無効。

会社所在地記載漏れ



会社の所在地 _____

会社名 丸三角コンサルタント株式会社

役職名 代表取締役社長

氏名 公共 太郎



※会社印と役職印を押印。

役職名記載漏れ



年 月 日 会社の所在地 東京都千代田区九段西2-2-1

会社名 丸三角コンサルタント株式会社

役職名 _____

氏名 公共 太郎



※会社印と役職印を押印。

記載内容と押印が一致していないもの(例は役職名と印鑑の役職名の不一致)は無効。

役職名と印鑑相違



年 月 日 会社の所在地 大阪府大阪市北区梅田1番地

会社名 丸三角コンサルタント株式会社
大阪支社

役職名 **大阪支社長**

氏名 事業 次郎



※会社印と役職印を押印。

受験申込書類提出時の注意

- ①受験申込受付期間を過ぎた場合、いかなる理由があっても受付できません。
- ②申込書類を同一の封筒に複数名分同封の場合は、1名ずつクリアファイルに入れ、封筒表面に必ず、〇名分在中と人数が分かるように明記してください。
- ③申込書類に不備(不足、記入漏れ、誤記等)がある場合は、受付できません。
- ④申込書類提出後に受験申込書、職務経歴、建設コンサルタント等業務実績証明書の記載事項の加筆訂正はできません。
- ⑤申込書類が受理された後は、受験料及び同申込書類は一切、返却できません。
- ⑥申込書類受付後に受験申込書、職務経歴、建設コンサルタント等業務実績証明書の内容に関するお問い合わせ及び申込受付に関わらず試験の内容についてのお問い合わせには対応していません。
- ⑦申込書類提出後にメール添付にて送信済みの受験申込書の再送はできません。
- ⑧いかなる場合も受験申込書は再送しませんので、必ず控えをお取りください。

- 受験申込の目的で受験申込者より得た個人情報については、当協会のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱い、その保護に万全を期す所存です。
- 受験申込書等に使用する文字は、JIS規格第4水準までとします。

本人の署名捺印、所属会社の証明を受けた受験申込書に添付書類を添えて、角2サイズの封筒を使用し、折り曲げずに、当協会 RCCM 資格制度事務局まで郵送（簡易書留）してください。

封筒記入例はこちらをご覧ください。



詳細はこちら

送付先：〒102-0075
 東京都千代田区三番町1番地 KY 三番町ビル 8F
 (一社) 建設コンサルタンツ協会
 RCCM 資格制度事務局

◆多く寄せられるご質問を、下記リンク先にまとめています。

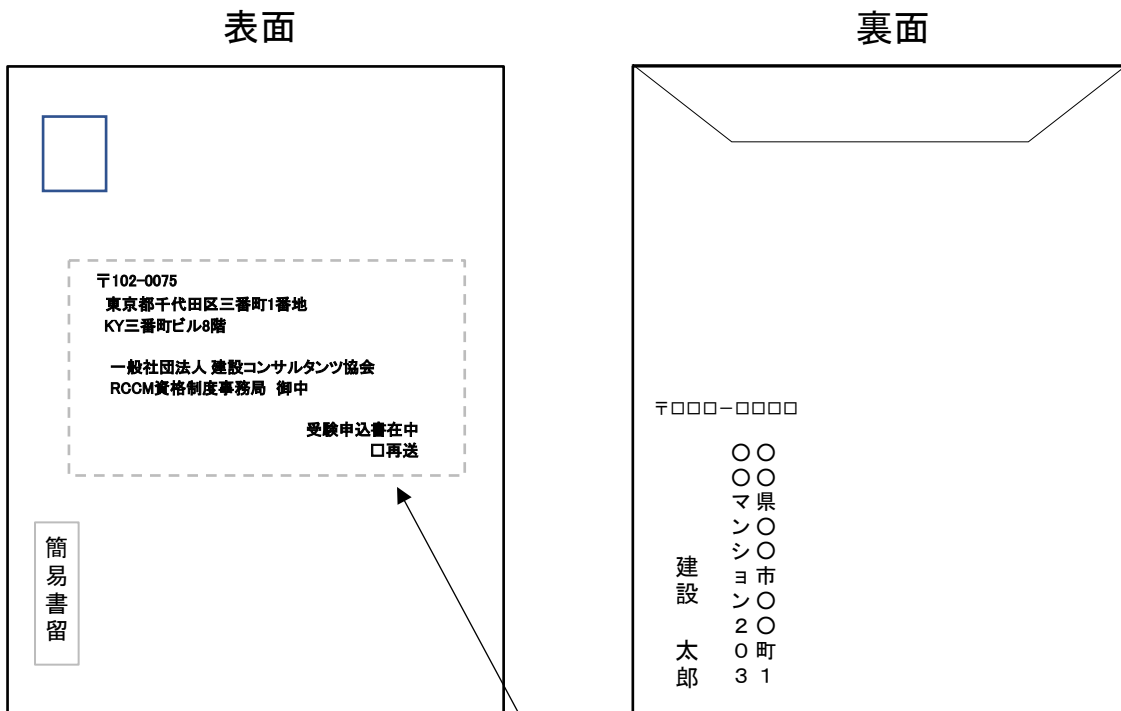
よくある質問



詳細はこちら

■封筒記入例

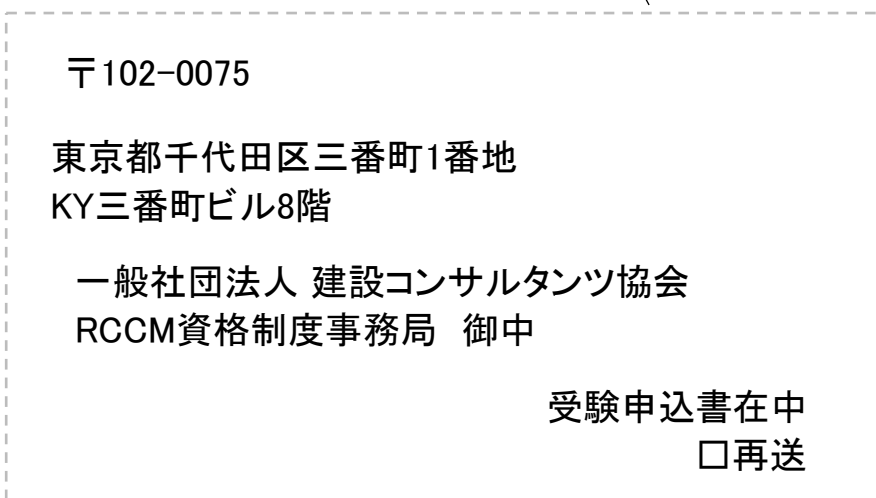
角2封筒でお送りください



■宛名ラベル

切り取って宛名ラベルとしてお使いください

不足書類など、再送の方は再送のチェックボックスにチェックを入れてください



◆ 注意 ◆
6月10日
消印有効

■提出書類チェックリスト(✓印記入)

確認項目	✓記入
受験申込書・職務経歴・建設コンサルタント等業務実績証明書3枚の共通番号は同じもの、かつ最終のものですか？	
受験申込書の本人署名(自筆)・捺印の漏れはないですか？	
受験申込書の勤務先証明欄の記入、会社印・役職印の押印漏れはないですか？	
卒業証明書(原本)や受験票(原本)等の添付書類は入れましたか？	
受験申込書の控えは取りましたか？	

納付証明書の発行には期限がありますので、早めに発行してください。

▶ 受験手数料の支払いについて

○ 受験手数料の支払い方法・金額

受験手数料の支払いはクレジットカード、コンビニエンスストアから選択できます。

コンビニエンスストアでのお支払いには支払手数料が必要となります。

コンビニエンスストアでお支払いの方は、レジで受領した領収書を必ず保管してください。

	クレジットカード	コンビニエンスストア
受験手数料	¥17,320	¥17,320
支払い手数料	¥0	¥310
合計	¥17,320	¥17,630

※インボイス対応の納付証明書を支払い完了後のメールより発行できます。
(決済完了から180日以内発行可能。再発行不可)

※発行期限があるため、お早めに発行してください。

○ 支払い手続き申請が可能な期限

支払い方法により申込申請期限が異なります

	クレジットカード	コンビニエンスストア
支払い手続き申請 が可能な期限	6月10日 16時30分まで	6月8日 23時30分まで

※受験申込書の提出期限は令和8年6月10日（水）（消印有効）です。

○ 合格発表と合格証の送付について

合格発表

日時：令和9年3月1日（月）

方法：RCCM資格ホームページに合格者の受験申込番号を掲載

合格・不合格にかかわらず、全受験者(試験A,B両方を受験した方)に試験の結果をハガキで発送、合格者には合格証を3月中旬に発送します。

※合否に関するお問い合わせには一切応じられません。

▶ RCCM資格試験の受験予約について

受験の予約、受験方法などについては、[プロメトリック社HP](#)で御確認ください。

受験予約は受験を希望する日の60日前から可能となります。

今年度の受験予約期間は**7月4日～10月27日**ですので、以下の対応表で御確認の上、予約申込を行ってください。

新聞、雑誌、ポスターに掲載している予約期間は7月4日～10月28日ですが、正しくは、7月4日～10月27日となります。

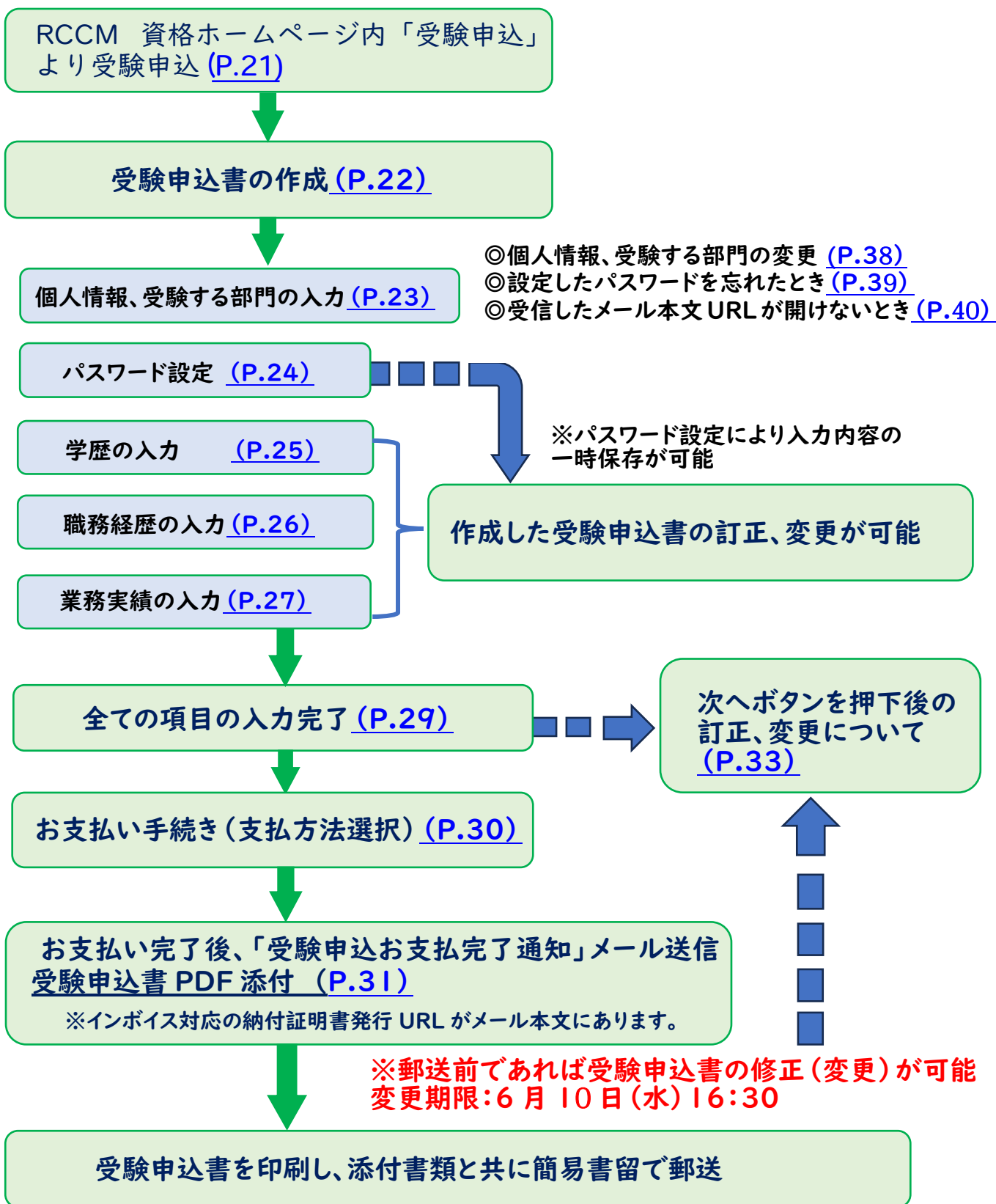
CBT試験はRCCMのみでは無く、他にも多くの試験が同時に実施されます。

申込日が希望する受験日に近づくと、希望どおりの予約ができない可能性が高くなります。

受験予約が可能となる日に十分留意して予約手続きを行ってください。

受験を希望する日	受験予約が可能となる日	受験を希望する日	受験予約が可能となる日
9月1日(火)	7月4日(土)	10月1日(木)	8月3日(月)
9月2日(水)	7月5日(日)	10月2日(金)	8月4日(火)
9月3日(木)	7月6日(月)	10月3日(土)	8月5日(水)
9月4日(金)	7月7日(火)	10月4日(日)	8月6日(木)
9月5日(土)	7月8日(水)	10月5日(月)	8月7日(金)
9月6日(日)	7月9日(木)	10月6日(火)	8月8日(土)
9月7日(月)	7月10日(金)	10月7日(水)	8月9日(日)
9月8日(火)	7月11日(土)	10月8日(木)	8月10日(月)
9月9日(水)	7月12日(日)	10月9日(金)	8月11日(火)
9月10日(木)	7月13日(月)	10月10日(土)	8月12日(水)
9月11日(金)	7月14日(火)	10月11日(日)	8月13日(木)
9月12日(土)	7月15日(水)	10月12日(月)	祝日のため受験不可
9月13日(日)	7月16日(木)	10月13日(火)	8月15日(土)
9月14日(月)	7月17日(金)	10月14日(水)	8月16日(日)
9月15日(火)	7月18日(土)	10月15日(木)	8月17日(月)
9月16日(水)	7月19日(日)	10月16日(金)	8月18日(火)
9月17日(木)	7月20日(月)	10月17日(土)	8月19日(水)
9月18日(金)	7月21日(火)	10月18日(日)	8月20日(木)
9月19日(土)	7月22日(水)	10月19日(月)	8月21日(金)
9月20日(日)	7月23日(木)	10月20日(火)	8月22日(土)
9月21日(月)	祝日のため受験不可	10月21日(水)	8月23日(日)
9月22日(火)	祝日のため受験不可	10月22日(木)	8月24日(月)
9月23日(水)	祝日のため受験不可	10月23日(金)	8月25日(火)
9月24日(木)	7月27日(月)	10月24日(土)	8月26日(水)
9月25日(金)	7月28日(火)	10月25日(日)	8月27日(木)
9月26日(土)	7月29日(水)	10月26日(月)	8月28日(金)
9月27日(日)	7月30日(木)	10月27日(火)	8月29日(土)
9月28日(月)	7月31日(金)	10月28日(水)	8月30日(日)
9月29日(火)	8月1日(土)	10月29日(木)	8月31日(月)
9月30日(水)	8月2日(日)	10月30日(金)	9月1日(火)
		10月31日(土)	9月2日(水)以降、 10月27日(火)迄

申請から申込み完了までの流れ



RCCM試験のWeb申請手順

画面の配置、画像は開発段階のもので、実際と異なる場合があります

RCCM資格ホームページ (<https://www.rccm-cpd.com/rccm/rccmtop.html>) の「資格試験」タブをクリック、または「RCCM 受験申込」ボタンをクリックし、受験者本人が手続きしてください。

The screenshot shows the RCCM qualification homepage. At the top, there is a navigation bar with buttons for '資格制度' (Qualification System), '資格試験' (Qualification Exam), '登録に関すること・CPD' (Registration and CPD), and 'よくあるご質問' (Frequently Asked Questions). The '資格試験' button is circled in red. Below the navigation bar is a large banner for 'RCCM資格ホームページ' (RCCM Qualification Home Page) for the '一般社団法人建設コンサルタンツ協会 RCCM資格制度事務局' (General Incorporated Association of Construction Consultants, RCCM Qualification System Secretariat). Below the banner, there is a note: '※本ホームページは Internet Explorer では表示されないページがあります。他のブラウザをご利用ください。' (This homepage has pages that are not displayed in Internet Explorer. Please use other browsers). Below the note, there are several buttons and sections: 'RCCM 受験申込' (RCCM Exam Application) is circled in red with an arrow pointing to a larger graphic below; '2026年度 RCCM資格試験 受験の手引' (2026 Annual RCCM Qualification Exam Exam Guide) is also circled in red; '申請ガイド' (Application Guide) is circled in red; 'Web申請システム' (Web Application System) is circled in red; and 'CPD単位対象期間確認' (CPD Unit Eligible Period Confirmation) is circled in red. There is also a '【注意】 RCCM登録申請書を東京法務局へ送付する間違いが多発しています。' (Note: There are many mistakes in sending RCCM registration application forms to the Tokyo Legal Affairs Bureau.) section with contact information for the secretariat.



5月11日(月)午前9時以降
に利用可能となります。

日常利用可能なメールアドレスを入力してください。

Gmail、Yahoo メールなどのフリーメールアドレス及びスマートフォン、タブレット等は使用しないでください。

【受験申込書の作成】

The screenshot shows the 'JCCA RCCM Web申請システム' interface. A blue header contains the title and a 'TOP' button. Below is a section titled '受験申込Web申請案内メール送信' with a sub-section 'メールアドレス入力'. It includes instructions: '下記メールアドレスより申請のご案内メールをお送りいたしますので受信制限等をされている方はご注意ください。ご案内メールに記載されているURLより申請を行ってください。' and red warnings: '※Gmail、Yahoo!メールなどのフリーメール、及びスマートフォン、タブレット等は使用しないでください。' and '※手続はすべてパソコンからお願いします。' and '※ZIPファイルを受け取れるアドレスを使用してください。' At the bottom, there are two input fields for 'メールアドレス' with the example '例) abcdefg@hijklmn.com'. The first field has a '必須' (required) label, and the second field has a confirmation label '確認の為もう一度入力してください。'

メールアドレス入力後、「受験申込申請案内（自動配信）」メールが送信されます。
この件名のメールが5分以上待っても受信されない場合、入力のメールアドレスに相違がある、もしくは使用できないメールアドレスの場合があります。
使用可能なメールアドレスにて再度お申込をしてください。

メール中のURLをクリックし、「RCCM Web申請システム利用規約」に同意して頂きますと、「受験申込Web申請」画面が開きます。

メール中のURLの文字が全て青くなっている場合が正常な状態です。
URL後半の文字が黒くなっているような場合は「アクセスエラー」などが表示されます。
その場合は、URLの文字を全てコピーして頂き、ブラウザ上部のURL欄（https://www～などが表示される欄）に貼り付けて、enterキーを押してください。

（詳しくはP.40【受信したメール本文URLが開けないとき】を参照してください。）

必要事項を入力し申請すると「受験申込申請受付通知」メールが送信されます。
その後、受付が可能な際に「受験申込内容入力フォームご案内通知」メールが送信されます。
このメール内のURLより受験申込に必要な情報を入力してください。

【個人情報、受験する部門の入力】

The screenshot shows the 'JCCA RCCM Web申請システム' interface. The main title is '受験申込Web申請' (Application for Exam Registration). The progress bar indicates the current step is '入力フォーム' (Input Form). The form is divided into several sections: '受験申し込み申請について' (About Exam Registration), '受験する部門' (Department to be Examined), '個人情報' (Personal Information), '勤務先情報' (Employer Information), and '日中連絡がとれる電話番号の選択' (Selection of Contactable Phone Number). Each field has a '必須' (Required) label. A red box highlights the '必須' labels for the 'Department', 'Personal Information', and 'Employer Information' sections. Callouts provide additional instructions for certain fields.

受験申し込み申請について

- 受験申し込み申請
このページ下部の申請フォームより申請して下さい。
- 申請受付メール
申請が受付されますと自動配信で申請受付メールが送信されます。
- 確認結果メール
個人情報登録完了後、申請内容入力フォームのURLを記載したメールが送信されます。メールに記載されたURLから本システムにアクセスして、学歴情報等を入力してください。
- 代金のお支払い
入力内容を確認し、受験可能と判定された場合に送信されます。お支払い方法通知メールにお支払いのページでクレジットカード、コンビニ指定した期日までにご入金を確認。
- 申込完了メール
RCCM資格制度事務局にてご入申請内容を反映した受験申込書事務局へ郵送してください。

受験する部門

受験する部門をプルダウンから選択してください。

部門 **必須** []

個人情報

受験申込書に使用されます。正確に入力ください。

氏名 **必須** 例) 建設 [] 例) 太郎 [] 全角で入力 JIS第1水準、第2水準に限る

フリガナ **必須** 例) ケンセツ [] 例) タロウ [] 全角カタカナで入力

旧姓 **必須** [] 全角で入力

生年月日 **必須** [] 年 [] 月 [] 日

性別 **必須** 男 女 その他

メールアドレス []

住所

郵便番号 **必須** 例) 1020075 [住所検索] ハイフンなしの半角数字7桁で入力

都道府県 **必須** []

市区町村、番地等 **必須** 例) 千代田区三番町1番地 [] 全角で入力

ビル・マンション名、部屋番号 **必須** 例) KY三番町ビル8階 [] 全角で入力

電話番号 **必須** [] - [] - [] 半角数字で入力

勤務先情報

勤務先所属 **必須** []

勤務先名 **必須** 例) (株)△△△△、個人 []

フリガナ **必須** 例) ケンセツコンサルタンツキョウカイ [] カブシキガイシャなどの法人格は付けずに入力してください

本・支社名等 [] 全

部課名等 [] 全

住所

郵便番号 **必須** 例) 1020075 [住所検索] ハイフンなしの半角数字7桁で入力

都道府県 **必須** []

市区町村、番地等 **必須** 例) 千代田区三番町1番地 [] 全角で入力

ビル・マンション名、部屋番号 **必須** 例) KY三番町ビル8階 [] 全角で入力

電話番号 **必須** [] - [] - [] 半角数字で入力

日中連絡がとれる電話番号の選択

電話番号 **必須** 現住所の電話番号を使用 勤務先住所の電話番号を使用 その他の電話番号を使用

戻る [] 申請 []

入力欄の **必須** と書かれているところは必ず入力してください。
書かれていない欄で、不明な場合は空欄で結構です。

卒業証明書等の添付書類と氏名が異なる方のみ旧姓欄に旧姓を入力してください。

個人営業で屋号がない方は、勤務先名に個人と入力してください。

最初にパスワードの設定をしてください。

パスワードは、一時保存後の入力、作成した受験申込書の訂正、などの際に必要になりますので、忘れないようにしてください。(設定したパスワードを忘れたとき P.39参照)

【パスワードの設定】

JCCA RCCM Web申請システム

TOP

受験申込Web申請

パスワード入力 → 入力フォーム → 入力確認 → 申請完了

▶▶▶ 受験申込パスワード入力

パスワードの入力を行ってください。
初めてこのページを開いた場合、パスワードの設定を行います。
受験申込情報を変更する際に必要となりますので、忘れないようご注意ください。
アクセスが集中していると、ログインが繋がりにくくなる場合がございます。その場合は時間をずらして再度お試しください。

▶▶▶ 申請者情報

WEB申請番号

メールアドレス

▶▶▶ 新規パスワード入力

文字数は「半角8～16文字」です。
使用できる文字の種類は、アルファベット大文字(A～Z)、アルファベット小文字(a～z)、
数字(0～9)、ハイフン(-)、アンダーバー(_)です。
アルファベットは、大文字・小文字で区別されます。

パスワード 必須 確認のためもう一度入力してください。

次へ

受験申込書の訂正は、作成開始から、

郵送するまでの期間は随時行うことが可能です。

郵送後は一切の変更は受け付けませんのでご注意ください。

また、受験申込書、職務経歴、建設コンサルタント等業務実績証明書には

共通した番号の記載がありますので、変更後に再印刷する際は、

3枚全てを印刷し、最終のものをご提出ください。



基準となる学歴を入力してください。（専門学校についてはRCCM専門技術部門の分野に限る。）

【学歴の入力】

JCCA RCCM Web申請システム

受験申込Web申請

パスワード入力 → **入力フォーム** → 入力確認 → 申請完了

▶▶▶ 受験申込情報入力

受験申込書作成に必要な情報を入力して下さい。
「一時保存」ボタンを押下していた場合、次回接続時に入力状態を保持して再開できます。
入力終了後、「申請」ボタンを押下すると申請が完了します。

▶▶▶ 申請者情報

WEB申請番号	<input type="text" value="22000000000000"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
受験する部門	河川、砂防及び海岸・海洋

▶▶▶ 個人情報変更

個人情報、勤務先情報、日中連絡がとれる電話番号に変更がある場合は、下のボタンより変更申請を行って下さい。

個人情報変更申請

▶▶▶ 実務経験年数の基準となる学歴

受験資格に直接関係のある最終学歴を入力して下さい。

学校名	<input type="text"/>	必須	全角で入力
学部・学科・コース名	<input type="text"/>	必須	全角で入力
学歴選択	<input type="text" value="大学卒"/>	必須	
在学期間(修業年数)	<input type="text" value="1999(平成11)"/> 年 <input type="text" value="04"/> 月 ~ <input type="text" value="2001(平成13)"/> 年 <input type="text" value="03"/> 月	必須	(<input type="text" value="2"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月)

次へ **一時保存**

編入等で在学期間が基準より短い場合は、理由を入力する項目が表示されますので、入力してください。

▶▶▶ 実務経験年数の基準となる学歴

受験資格に直接関係のある最終学歴を入力して下さい。

学校名	<input type="text" value="〇〇大学"/>	必須	全角で入力
学部・学科・コース名	<input type="text" value="〇〇学部"/>	必須	全角で入力
学歴選択	<input type="text" value="大学卒"/>	必須	
在学期間(修業年数)	<input type="text" value="1999(平成11)"/> 年 <input type="text" value="04"/> 月 ~ <input type="text" value="2001(平成13)"/> 年 <input type="text" value="03"/> 月	必須	(<input type="text" value="2"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月)
在学期間が基準より短い理由入力 (30文字以内)	<input type="text"/>	必須	

次へ **一時保存**

情報入力後に一時保存ボタンを押すと、保存出来ます。

受験に必要な期間を満たす職務経歴を入力してください。

記入欄が不足する場合は、「経歴行追加」ボタンより追加してください。

※勤務先名、所属する部、課名、役職が変わる毎に行を変えてください。

※職務経歴は2026年3月31日現在で入力してください。

【職務経歴の入力】

▶▶ 職務経歴
経歴行追加

右の「経歴行追加」ボタンで、経歴行を追加できます。(最大18行)
 職務経歴年数は、2025年(令和7年)3月31日現在で入力して下さい。
 在職期間は古いものから時系列で記入してください。
 合計年月が受験に必要な実務経験年数に満たない場合は受験できません。
 勤務先名、部課名、役職が変わるごとに経歴行追加を押して行を追加してください。

経歴1 必須	勤務先名 (事務所部課名まで、 必須 70文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text"/>	全角で入力	
	所在地 (市区町村まで、 必須 50文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text"/>	全角で入力	
	地位・職名 (30文字以内) 必須	<input style="width: 95%;" type="text"/>	全角で入力	
	職務内容 (100文字以内 必須 ※改行も1文字になります)	<input style="width: 95%;" type="text"/>	全角で入力	
	在職期間 必須	<input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 ~ <input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 (<input type="text" value="0"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月)		
合計年月		<input type="text" value="0"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月	自動計算されます。	

戻る
次へ
一時保存

▶▶ 職務経歴
経歴行追加

右の「経歴行追加」ボタンで、経歴行を追加できます。(最大18行)
 職務経歴年数は、2025年(令和7年)3月31日現在で入力して下さい。
 在職期間は古いものから時系列で記入してください。
 合計年月が受験に必要な実務経験年数に満たない場合は受験できません。
 勤務先名、部課名、役職が変わるごとに経歴行追加を押して行を追加してください。

経歴1 必須	勤務先名 (事務所部課名まで、 必須 70文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text" value="〇〇設計株式会社"/>	全角で入力	
	所在地 (市区町村まで、 必須 50文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text" value="東京都中央区"/>	全角で入力	
	地位・職名 (30文字以内) 必須	<input style="width: 95%;" type="text" value="技 師"/>	全角で入力	
	職務内容 (100文字以内 必須 ※改行も1文字になります)	<input style="width: 95%;" type="text" value="〇〇現地調査に担当者として参画"/>	全角で入力	
	在職期間 必須	<input type="text" value="2001(平成13)"/> 年 <input type="text" value="04"/> 月 ~ <input type="text" value="2005(平成17)"/> 年 <input type="text" value="03"/> 月 (<input type="text" value="4"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月)		
経歴2	勤務先名 (事務所部課名まで、 必須 70文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text" value="〇〇"/>	全角で入力	副 課
	所在地 (市区町村まで、 必須 50文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text" value="東京都中央区"/>	全角で入力	
	地位・職名 (30文字以内)	<input style="width: 95%;" type="text" value="主任"/>	全角で入力	
	職務内容 (100文字以内 必須 ※改行も1文字になります)	<input style="width: 95%;" type="text" value="〇〇川における水質調査に主担当者として参画"/>	全角で入力	
	在職期間	<input type="text" value="2005(平成17)"/> 年 <input type="text" value="04"/> 月 ~ <input type="text" value="2010(平成22)"/> 年 <input type="text" value="03"/> 月 (<input type="text" value="5"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月)		
合計年月		<input type="text" value="9"/> 年 <input type="text" value="0"/> ヶ月	自動計算されます。	

戻る
次へ
一時保存

26

【業務実績の入力】

▶▶▶ 最近4年間に担当した主な業務実績

記述する業務実績は受験する部門に関わる業務として下さい。
 記述に際し、下記項目に留意して下さい。
 イ. 発注者名は、各発注者名を事務所名等まで正確に記入して下さい。なお、下請の場合は元請名を記入して下さい。
 ロ. 業務の件名は具体的な件名を正確に記入して下さい。
 ハ. 実施した業務の内容は、**受験する部門の業務実績**について、例えば「〇〇における〇〇のため、〇〇の調査、設計を行う業務を、管理者として実施した。」等のように、受験部門関連業務の計画、調査、立案、助言及び建設工事の設計、管理の業務内容と役割を具体的に記入欄の範囲内で詳細に記入して下さい。
 ニ. 記入欄を満たすことを必要とはしません。

注1) 各年度の代表的な業務について記述し、受験の際に経験業務として記述する業務は、記載欄の番号、発注者名、業務の名称、履行期間を必ず入力して下さい。
 注2) 遡って8年までの連続した4年間を記入して下さい。
 注3) 手書きでの修正は認めません。

**8年前までは変更が可能です。
ただし、連続した4年間となります。**

▶▶▶ 2022(令和4) 年度の業務実績を入力

1	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	

▶▶▶ 2023(令和5) 年度の業務実績を入力

4	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	

**履行期間は全体の工期ではなく、業務に従事した月数を記入してください。
履行期間が年度をまたぎ長期の場合、1カ年にまとめる、もしくは年度毎に分けて入力のどちらでも構いません。**

▶▶▶ 2024(令和6) 年度の業務実績を入力

7	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	

▶▶▶ 2025(令和7) 年度の業務実績を入力

10	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	

受験前年度までの、直近4年間の業務実績を入力してください。

近年に業務実績が無い場合は、最も古い実績で8年前迄の期間、なおかつ、連続した4年間に限り変更を認めます。

また、業務実績の入力は各年3件を上限としますが、3件を入力することを必須とせず、実績のない年度が存在しても構いません。

※以下は、例として2か年分の入力を記載。

▶▶▶ 2022(令和4) 年度の業務実績を入力			
1	発注者もしくは元請名 (25文字以内)	国土交通省 == 地方整備局 == 河川事務所	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	== 川河川整備計画 策定業務	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	管理者として == 川水系河川整備計画立案に向け既往の検討結果を踏まえたとりま とめを行うとともに、流域住民からの意見聴取及び学識者の意見を反映するための 検討会を補助し、河川整備画(案)の作成を行った。	全角で入力
	履行期間	10 ヶ月	
2	発注者もしくは元請名 (25文字以内)		全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)		全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)		全角で入力
	履行期間		ヶ月
3	発注者もしくは元請名 (25文字以内)		全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)		全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)		全角で入力
	履行期間		ヶ月
▶▶▶ 2023(令和5) 年度の業務実績を入力			
4	発注者もしくは元請名 (25文字以内)	国土交通省 == 地方整備局 == 河川事務所	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	== 川下流部堤防診断 業務	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	担当者として既往資料を収集・整理し、断面形状以外の判断により、== 川下流管内 全体の堤防を診断するものである。診断は、当該区間の耐浸透機能、耐越水機能、 耐震機能に対する評価を行った。	全角で入力
	履行期間	6 ヶ月	
5	発注者もしくは元請名 (25文字以内)	== 県 県土整備部 河川課	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	== 川水系河川整備計画 策定業務	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	管理者として == 川水系について、河川整備計画策定に関する必要資料の検討、本 文(案)の作成、関係機関との協議に関する支援を行い、河川整備計画(案)の作成 を行った。	全角で入力
	履行期間	15 ヶ月	
6	発注者もしくは元請名 (25文字以内)		全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)		全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)		全角で入力
	履行期間		ヶ月

業務実績の入力が完了しましたら画面一番下の次へボタンをクリックしてください。
「受験申込お支払い方法通知」メールが送信されます。

【業務実績の入力 完了】

	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	
11	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	
12	発注者名もしくは元請名 (25文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	業務の名称 (40文字以内)	<input type="text"/>	全角で入力
	実施した業務内容 (100文字以内 ※改行も1文字になります)	<input type="text"/>	全角で入力
	履行期間	<input type="text"/> ヶ月	

全ての入力が完了後、次へボタンを押してから入力内容の誤り（個人情報、勤務先情報、受験する部門の変更も含む）に気付いた場合でも変更は可能です。

その場合の変更はお支払い完了後となります。

次へボタン押下後に入力内容を変更する場合は、次に送信される「受験申込お支払い方法通知」メールをお待ちください。

「受験申込お支払い方法通知」メール受信後、お支払いへ進み、その後送信される「受験申込お支払い完了通知」メール内 URL より設定済みのパスワードにて、再度ログインしてから内容変更を行ってください。

※お支払い完了後の変更については、P.33 をご参照ください。

受信した「受験申込お支払い方法通知」メール本文の「支払方法選択 URL」をクリックし、クレジットカードまたはコンビニエンスストアよりお支払いください。

【支払い方法の選択】

JCCA RCCM Web申請システム

[TOP](#)

決済処理

▶▶ 注意事項

- ブラウザの戻るボタンを押すと、入力した情報は全て無効になりますのでご注意ください。
- 決済方法は [クレジットカード](#)、[コンビニエンスストア](#)のいずれかをご利用いただけます。
- コンビニエンスストアでのお支払いには期日(お申込み日から2日間)がございます。お支払期日までに入金を確認できない場合はお申し込みは無効となりますのでご注意ください。
- コンビニエンスストアでのお支払いを選択された場合は、事務手数料を加算した料金をお支払いいただきます。この決済処理が完了したあとに、決済方法を変更することはできませんので予めご了承ください。
- [特定商取引法に基づく表示](#)をご確認ください。

決済方法選択

▶▶ 申請者情報

WEB申請番号	<input type="text" value="2563270001"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
お支払項目	<input type="text" value="受験手数料"/>

万一、メールアドレスがご自分のものと異なっていたり、お支払項目にお心当たりがない場合はRCCM資格制度事務局までご一報ください。

▶▶ クレジットカードでのお支払い

ご利用料金	<input type="text" value="17,320"/> 円(税込)
事務手数料等	<input type="text" value="0"/> 円(税込)

- クレジットカードでのお支払いは、事務手数料等はかかりません。
- ご利用いただけるカードブランドはVisa、MasterCard、JCB、American Express、Diners Club Internationalのみとなります。

クレジットカードでお支払をする

▶▶ コンビニエンスストアでのお支払い

ご利用料金	<input type="text" value="17,320"/> 円(税込)
事務手数料等	<input type="text" value="310"/> 円(税込)
お支払期日	<input type="text" value="2024/03/25"/>

- コンビニエンスストアでのお支払いは、事務手数料等を加算した料金をお支払頂きます。
- お支払期日までに入金を確認できない場合は、お申し込みは無効となりますのでご注意ください。
- ご利用いただけるコンビニエンスストアは以下となります。
- 各[コンビニエンスストアのお支払い方法](#)をご確認ください。

コンビニエンスストアでお支払をする

閉じる

支払方法を選択し、お支払い完了後「受験申込お支払い完了通知」メールが送信されます。このメールには、入力し作成した受験申込書（3枚一組）のPDFが添付されています。内容を確認し、受験者本人の署名、捺印、会社からの証明を受けて、RCCM資格制度事務局まで、添付書類とともに簡易書留で郵送してください。

※お支払い完了後の変更については、P.33 をご参照ください。

(メール本文下部には、インボイス対応の納付証明書発行用 URL があります。) 必要な方は出力してください。



納付証明書が必要な方は、メール本文「納付証明書発行 URL」をクリックすると宛名入力
の画面が開きますので、宛名を入力後、納付証明書 PDF 送信ボタンをクリックし発行して
ください。

メール添付で納付証明書をお送りいたします。

発行は決済完了から 180 日以内、1 度のみとなり、再発行はできません。

宛名の入力は慎重にお願いいたします。

JCCA RCCM Web申請システム

TOP

納付証明書宛名入力

▶▶▶ 注意事項

- 本ページは、決済の完了から180日のみ有効です。
- 納付証明書宛名欄に表記する氏名は、本画面にて入力してください。
- 納付証明書の送付は一度のみです。再発行はできません。

決済方法選択

▶▶▶ 申請者情報

WEB申請番号	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
お支払項目	受験手数料

万一、メールアドレスがご自分のものと異なっていたり、お支払項目にお心当たりがない場合はRCCM資格制度事務局までご一報ください。

▶▶▶ コンビニエンスストアでのお支払い金額

納付金額	17,630円
納付証明書宛名(全角20・半角40文字まで) 必須	<input type="text"/> 様 <small>インボイスとして利用する場合は、事業者の名前を入れてください</small>

納付証明書PDFを送信

閉じる

納付証明書

入力した宛名が印字されます。 様

決済年月日 決済日が印字されます。

¥ 17,320-

うち、消費税(10%) 1,575円
支払総額の1円単位の端数は切り捨てとした

但 受験手数料として納付したことを証します。[クレジットカード]

No.
発行年月日: 発行日が印字されます。
再発行はできません

一般社団法人建設コンサルタンツ協会
RCCM資格制度事務局
〒102-0075
東京都千代田区三番町1番地KY三番町ビル
登録番号 T9-0100-0501-8714

全ての項目入力完了後、次へボタンをクリック後の変更は、お支払い完了後に可能となります。

変更したい場合は、お支払い完了後に送信される「受験申込お支払い完了通知」メール本文 URL よりご自身で設定したパスワードで再ログインの上、変更をしてください。



令和7年度受験申込お支払い完了通知

(一社)建設コンサルタント協会 RCCM資格制度事務局 <rccm@jcca-si.jp>
宛先

受験申込書.pdf
167 KB

RCCMの受験申込申請についてのお知らせです。
クレジットカードでのお支払いが完了しました。
【まだ受験申込は完了していません。以下をよくお読みいただき、手続きを完了させてください。】

添付の申込書を印刷し、申請者本人の署名、捺印及び会社名の記入、証明印を押印の上、添付書類とともに当協会宛に簡易書留にて郵送してください。
※いかなる場合も受験申込書は再送しませんので、必ず控えをお取ください。
※添付ファイルが文字化け等で正しく開けない場合は、拡張子を pdf に変更してください。
※受験申込書が用紙からはみ出る場合は、印刷の設定を「合わせる」にして印刷してください。

申込書の内容は、郵送前の 6 月 11 日 16 時 30 分までであれば何度でも変更が出来ます。
下記 URL からRCCMWeb 申請システムにアクセスし、変更申請後に申込書が再送付されます。
※受験申込書の上部に共通番号(例:000-0)が記載されていますので、最後の 3 桁が全て同じ番号のもの(変更した場合は変更後の番号)を郵送してください。
混在している場合・変更前の番号の場合は再提出となります。
※受験申込書に不備があった場合は記入いただいた「日中連絡が取れる電話番号」宛、もしくはこのメールを受信しているメールアドレス宛に連絡します。申込書提出後数日は、不備の連絡に、ご注意ください。
不備の場合の再提出書類も締切は 6 月 11 日(消印有効)です。

<http://kensho.jcca-si.jp/jukenPassInput.do?fn=init&key=9Fi0UnCt%2F%2F8IXGKnYPGvi%2FOKA1ZhLo7WwAdi4ASQ9tYtWwX%2FqRzLxVuccuzavN0rNubXbtTilw%3D>

WEB申請番号: 2504119001
メールアドレス:

※変更後は、必ず、最新(最終版)の共通番号記載の受験申込書 3 枚全てを印刷してください。

※変更前と後の共通番号が混在する受験申込書は受理出来ません。

内容を確認し、受験者本人の署名、捺印、会社からの証明を受けて、RCCM資格制度事務局まで、添付書類とともに簡易書留で郵送してください。

共通番号

令和8年度

シビルコンサルティングマネージャ(RCCM)試験 受験申込書(001-1)

フリガナ	ケンセツ	タロウ	申請受付番号	20260010001	
氏名	建設	太郎	生年月日	1978年(昭和53年)05月10日	
旧姓		性別	男	受験する部門	01:河川、砂防及び海岸・海洋
現住所	〒150-0022		(Tel) 090-1234-0000		
	東京都渋谷区恵比寿南1-2-3 Fuji View Tower 3776号				
勤務先	勤務先住所	〒102-0075		(Tel) 03-3333-0000	
		東京都千代田区三番町1番地			
	名称フリガナ	マルサンカクコンサルタント			
	勤務先名	丸三角コンサルタント(株)			
	本・支社名等	本社			
	部課名等	〇〇部 〇〇課			
	勤務先所属	建設コンサルタント			
日中連絡が取れる電話番号	03-3333-0000				
実務経験年数の 基準となる学歴	学校名	〇〇大学	学部/学科 コース等	〇〇学部	
	在学期間	1999年(平成11年)04月 ～2001年(平成13年)03月(02年00か月) 【在学期間が短い理由】編入のため		学歴	大学卒

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会会長 殿

私は、「受験申込書(001-1)」、「職務経歴(001-2)」、「建設コンサルタント等業務実績証明書(001-3)」の記載事項が真実であり、正確であること、及び試験実施期間中に、受験時に知り得た試験問題等を口外しないことと他者が知りうる状況に公開しないことを誓約します。

上記に違約した際は、受験の事実を抹消し、シビルコンサルティングマネージャ(RCCM)登録規則第14条による処分を受けることを承諾致します。

また、私は「受験申込書」の記載事項を受験申込から合否発表及び合格以降の各種案内送付並びに連絡及び事務処理等に貴協会が利用することを承諾致します。

年 月 日

署名

印

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会会長 殿

上記署名の受験希望者が作成した、「受験申込書(001-1)」、「職務経歴(001-2)」、「建設コンサルタント等業務実績証明書(001-3)」の記載事項につき、相違ないことを証明します。

年 月 日

会社の所在地

会社名

役職名

氏名

証明印についてはこちらを
ご覧ください

詳細はこちら

※会社印と役職印を押印。



20260010001 2026年06月14日 12時20分発行

1 / 3

令和8年度

職務経歴(001-2)

勤務先名 (事業所部課名まで)	所在地 (市区町村まで)	地位・ 職名	職務内容	在職期間		
				年・月 ～年・月	年月数 年 月	
〇〇設計株式会社 〇〇部〇〇課	東京都中央区	技 師	〇〇現地調査に担当者として参画	2001年04月 ～2005年03月	4	0
〇〇設計株式会社 〇〇部〇〇課	東京都中央区	主任	〇〇川における水質調査に主担当者として参画	2005年04月 ～2010年03月	5	0
〇〇コンサルタント株式会社 〇〇部〇〇課	東京都港区	係長	〇〇〇〇計画設計等に主担当者として参画	2010年04月 ～2013年03月	3	0
〇〇コンサルタント株式会社 〇〇部〇〇課	東京都港区	課長補佐	〇〇〇〇計画設計等に主担当者として参画	2013年04月 ～2020年03月	7	0
丸三角コンサルタント株式会社 〇〇部〇〇課	東京都千代田区	課長	〇〇川改修設計業務に管理者として参画	2020年04月 ～2026年03月	6	0
				年月合計	25	0

見本

令和8年度

建設コンサルタント等業務実績証明書(001-3)

年度	発注者名 もしくは元請名	業務の名称	実施した業務内容	履行期間 (ヶ月)
令和4年度 (2022年度)	1 国土交通省〇〇地方整備局〇〇河川事務所	〇〇川河川整備計画策定業務	管理者として〇〇川水系河川整備計画立案に向け既往の検討結果を踏まえたとりまとめを行うとともに、流域住民からの意見聴取及び学識者の意見を反映するための検討会を補助し、河川整備画(案)の作成を行った。	10
	2			
	3			
令和5年度 (2023年度)	4 国土交通省〇〇地方整備局〇〇河川事務所	〇〇川下流部堤防診断業務	担当者として既往資料を収集・整理し、断面形状以外の判断により、〇〇川下流管内全体の堤防を診断するものである。診断は、当該区間の耐浸透機能、耐越水機能、耐震機能に対する評価を行った。	6
	5 〇〇県 県土整備部河川課	〇〇川水系河川整備計画策定業務	管理者として〇〇川水系について、河川整備計画策定に関する必要資料の検討、本文(案)の作成、関係機関との協議に関する支援を行い、河川整備計画(案)の作成を行った。	15
令和6年度 (2024年度)	7			
令和7年度 (2025年度)	8			
令和7年度 (2025年度)	10 国土交通省〇〇地方整備局〇〇河川事務所	〇〇川浸水想定区域図作成(高度化)検討業務	管理者として「洪水ハザードマップ作成の手引き(改訂版)」に基づき、〇〇川の浸水解析を実施し、関連市町村が実践的な洪水ハザードマップを作成するための基礎情報の作成・整理を行った。	7
	11 〇〇県 総務部危機管理課	〇〇県地震・津波被害想定調査業務	管理者として過去に発生した大規模地震を踏まえ、〇〇県に将来大きな被害を与えられる、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な地震・津波を対象とした被害想定を実施した。	5
	12 〇〇県 県土整備部河川課	〇〇川事業計画見直し検討業務	担当者として、河川改修事業における現況流下能力、治水安全度の検証及び当面の目標流量について検討を行い、早期効果発現のための施工優先順位、施工手法の見直しを行った。	12

注) 受験の際に経験業務として記述する業務は、建設コンサルタント等業務実績証明書に記載したものより選択してください。

簡易書留郵送前であれば、何度でも受験申込書の変更が可能です。

★変更期限:6月10日(水)16:30★

1. 支払完了後は内容を変更する度に、新しい共通番号※の受験申込書(PDF)が添付されたメールが送信されます。
2. 必ず変更後の最新(最終版)の共通番号3枚全てを簡易書留で郵送してください。
3. 変更前と後の共通番号が混在する受験申込書は受理出来ません。

※共通番号とは

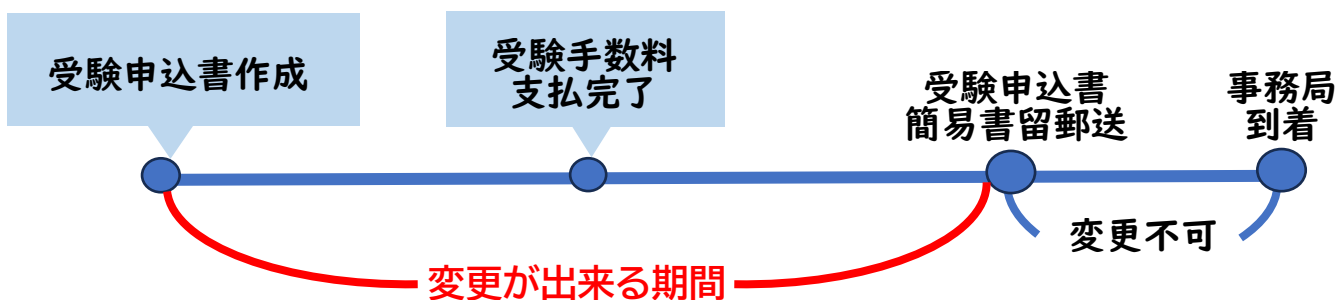
お支払い完了後に送信される受験申込書(PDF)3枚の上部に記載されている001-1から始まる3枚全てに共通した番号です。(受験申込書は001-1、001-2、001-3の3枚で一組です。)

変更する回数に伴い、共通番号も 002-1、002-2、002-3 と変更となりますので、ご注意ください。

この部分の番号(前3桁)が変更の度に変わります。



**簡易書留郵送後の変更は
できません。**



・全ての項目入力が完了し、次へボタンをクリック後の変更についてはお支払い完了後に変更可能。

・支払完了後であっても、簡易書留郵送前であれば何度でも変更可能。

個人情報、勤務先情報、受験する部門の変更をする場合

JCCA RCCM Web申請システム

受験申込Web申請

入力データの一時保存が完了しました。

パスワード入力 > 入力フォーム > 入力確認 > 申請完了

▶▶▶ 受験申込情報入力

受験申込書作成に必要な情報を入力して下さい。
「一時保存」ボタンを押下していただき、次回接続時に入力状態を保持して再開できます。
入力完了後、「申請」ボタンを押下すると申請が完了します。

▶▶▶ 申請者情報

WEB申請番号	2004300002
メールアドレス	
受験する部門	河川、砂防及び海岸・海洋

▶▶▶ 個人情報変更

個人情報、勤務先情報、日中連絡がとれる電話番号に変更がある場合は、下のボタンより変更申請を行って下さい。

個人情報変更申請

個人情報変更申請ボタンを押した後、変更可能な項目の画面が表示されます。

変更したい項目にチェックを入れ、変更後の情報を入力し、申請ボタンを押してください。

変更後、申請ボタンを押下すと受け付けたことを示すメッセージが表示されます。

JCCA RCCM Web申請システム

TOP

個人情報変更申請入力完了

パスワード入力 > 入力フォーム > 入力確認 > 申請完了

▶▶▶ 完了メッセージ

個人情報変更申請を受け付けました。
ご登録のメールアドレスに件名「受験申込個人情報変更申請受付通知(自動配信)」メールを配信いたしました。
事務局から回答があるまでしばらくお待ちください。

変更完了後、「受験申込個人情報変更完了のお知らせ」メールを送信しますので、メール本文 URL よりご自身で設定したパスワードで再ログインし、引き続き入力を行ってください。

設定したパスワードを忘れたとき

お支払い前の場合は「受験申込内容入力フォームご案内通知」メール本文 URL から
お支払い後の場合は「受験申込お支払い完了通知」メール本文 URL より以下の画面を開いてください。

[パスワードを忘れた方はこちら](#)をクリックし必要事項を入力してください。

必要事項入力後、以下のメールが届きます。メール本文 URL より再設定を行ってください。

令和7年度受験申込パスワードリセット完了のお知らせ

 (一社) 建設コンサルタンツ協会 RCCM資格制度事務局 <rccm@jcca-si.jp>
宛先

受験申込パスワードのリセットが完了いたしました。

下記 URL よりパスワードの再設定を行ってください。

申込書の内容は、郵送前の 6 月 11 日 16 時 30 分までであれば何度でも変更が出来ます。

<http://kensho.jcca-si.jp/jukenPassInput.do?fn=init&key=9EiQUnCi%2F%2F8IXGKnYPGvixePPoGT5JmsyAdj4ASQ9tbw5YNTX4MAGAUwG2kC64oxGAGMwVdsBs%3D>

WEB申請番号: 304100001
メールアドレス

◇-----◇
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
RCCM 資格制度事務局
〒102-0075
東京都千代田区三番町1番地 KY三番町ビル
TEL:03-3221-8855 E-mail:rccm@jcca-si.jp
◇-----◇

受信したメール本文の URL が開けないとき

受験申込の手続きの中で数回のメール送信があり、メール本文 URL より手続きを進めていただくこととなります。以下のような状態の場合は、通常どおりに開くことができませんので手順に沿って手続きを行ってください。

改行された URL の文字が黒で表示されている
通常は青文字になっています。

こちらの URL リンクをクリックして Web 申請フォームが開かない場合は、下記 URL

URL が改行され、こちらの文字は青で表示されている
通常は青文字になっています。

<https://www.jcca-si.jp/koushuRule.do?key=19ti03JzB%2B901b%2F5jUWsdU%2Be5ETd3IPvIANby8pmnPM%2Fgn5kmQctPwrtGafRtCW7%0D%0A&fn=dvdMail>

この状態で URL をクリックするとエラーとなります。

URL が改行され、前半が青文字、後半が黒文字で表示されている場合は、**①全ての URL をコピーし、②ブラウザのアドレスバー※に URL を貼り付けて Enter キーを押してください。**

こちらの URL リンクをクリックして Web 申請フォームに入力してください。
申請フォームが開かない場合は、下記 URL を全てコピーして、ブラウザの URL 欄に貼り付けてください。

<https://www.jcca-si.jp/kessaiTop.do?key=2YkPgApeYT3d5v%2FNB5wNVKrk54JDwyVfKs3LyMsNLmcm8q1Z95T5Q1VWm9XprnzvbpvqhaR3bUG%0D%0ABhKE%2BvvkSg%3D%3D>

① 全ての URL をコピー

※ブラウザのアドレスバーは以下に示す場所です。

②「ここ」の部分にコピーした URL を貼り付けて Enter キー押す
【グーグルクロームの場合】



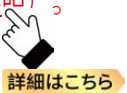
【マイクロソフトエッジの場合】



受験にあたっての注意事項

受験する部門と業務実績について

- ・年度内に受験できる技術部門は1つのみです。
 - ・受験申込を行った部門を、受験時に変更することは出来ません。
 - ・業務実績は3件／年度を上限としますが、**全ての欄を埋めることは求めません**（見本参照）。
 - ・業務実績が近年に無い場合は記入年度を変更することが出来ますが、下記の制限があります。
- ◎最も古い記録で**8年前まで**
◎連続した**4年間**とする



受験申込書 印刷と郵送について

- ・受験申込書を印刷した後に誤りが見つかった場合は、加筆訂正せず、画面上で変更し、再度印刷してください。
- ・受験申込書、職務経歴、建設コンサルタント等業務実績証明書には、3枚共通した番号の記載がありますので、**変更後に再印刷する際は、3枚全てを印刷してください。**
- ・卒業証明書、修了証明書等は「送付前1年以内のもの」に変更となっています。取得日にご注意ください。
- ・受験申込書**郵送前は6月10日16時30分までは受験申込書の内容が変更可能**です。

受験申込書 提出から受理まで

- ・受験申込書に不備があった場合は記入いただいた「日中通連絡が取れる電話番号」宛、もしくは申込時に使用したメールアドレス宛に連絡します。申込書提出後数日は、不備の連絡にご注意ください。**不備の場合の再提出書類も締め切りは6月10日（消印有効）**です。
- ・受験申込書発送後は、事務局が受理する前であっても、受験申込書の変更、**受験手数料の返金はできません。**
- ・受験手数料の納付証明書発行には期限がありますので、あらかじめ発行し、保存しておくことをお勧めします。また、**発行は1度のみ**のため慎重にお願いします。
- ・いかなる理由があっても、**受験申込書受理後に受験申込書を再送することはしておりませんので、必ず控えをお取りください。**